

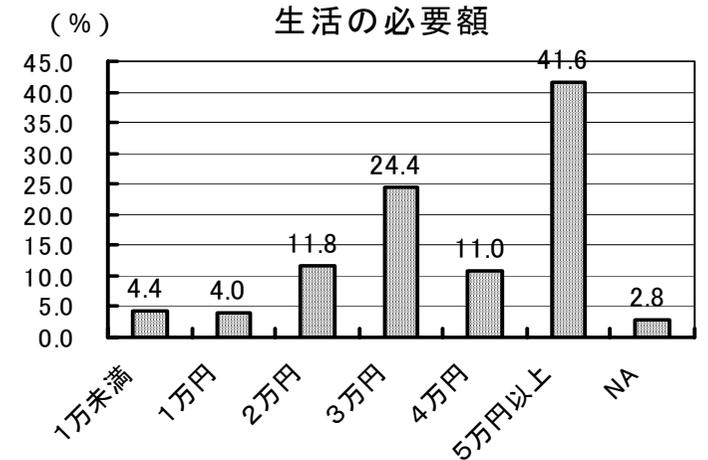
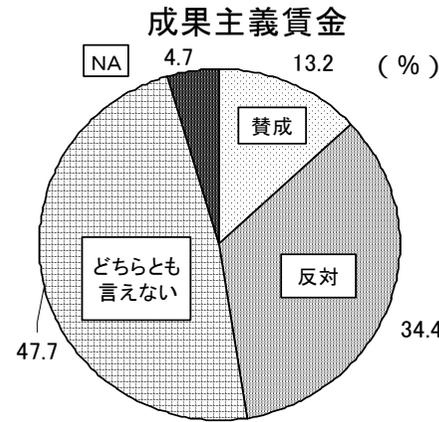
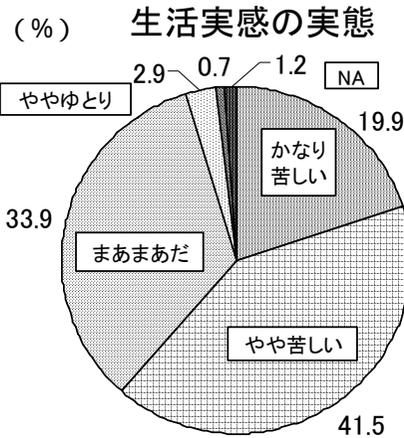
# 生活改善必要額(月額) 3万円以上の回答が77%!

## 春闘アンケートへのご協力ありがとうございました

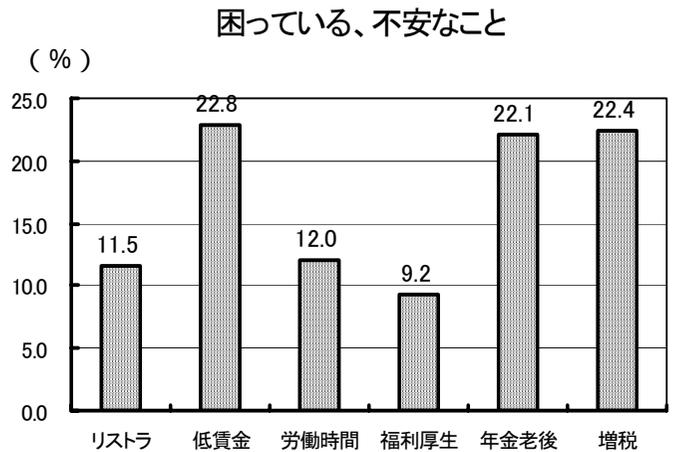
電機懇が取り組んだ08春闘要求アンケートに全国の職場から協力を頂きありがとうございます。寄せられたアンケートの中間集計1210枚を超える結果から報告します。

寄せられたアンケートは、派遣・請負の方が昨年の11.0%から12.9%と職場実態を反映して増加しました。年齢分布は、20歳代が17.0%、30歳代が29.1%、40歳代が16.9%、50歳代が35.1%となっています。

男女比では、女性が15.7%です。寄せられた要望意見は、約253名の方々から切実な要望・意見が届き、生活改善の必要額の加重平均は3万6751円となりました。



生活実感は、昨年と同様に「生活の苦しさ」が61%と多数となっています。07春闘の評価は「満足」16%に対して「不満」が37%と多くなっています。成果主義賃金は、全体的にも賛成が13%で、反対が賛成の倍となっており、若い世代でも「どちらとも言えない」多数となっていますが、賛成が21%しかないことから再検討が必要となっています。

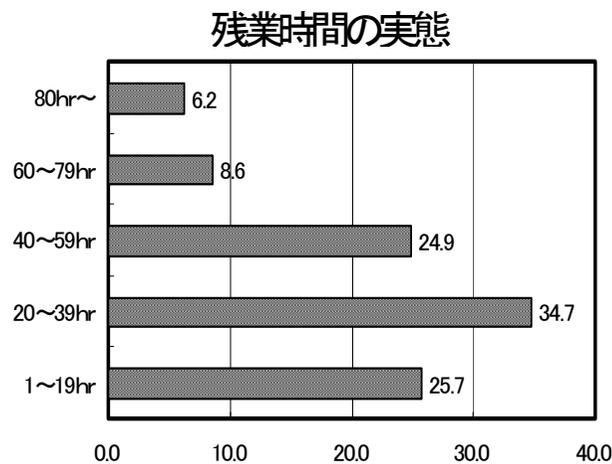


電機懇は、1月19日(土)都内で「08春闘、電機の集い」を開催し、08春闘要求アンケートの集計結果報告、電機懇08春闘の提言(裏面に骨子掲載)を発表しました。

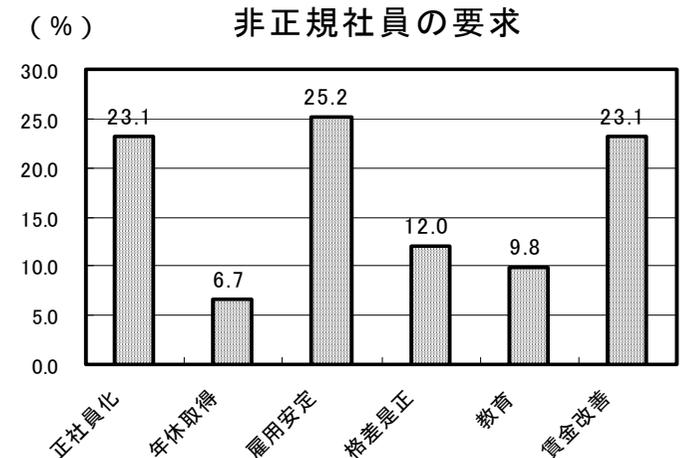
電機の職場からの報告や討論は、日立・東芝・NEC・沖電気・サンケン電気の職場が行いました。

さらに「政治経済情勢の特徴と08春闘の課題」と題して、日本大学名誉教授の牧野富夫さんに講演をして頂きました。

08春闘を職場から取り組みの強化を意思統一しました。



「生活改善の必要額」への回答は、3万円以上必要と感じている方が77%と多数です。残業時間の実態は、最高が200時間の訴えがあり長時間労働の実態が明らかになりました。「困っている、不安なこと」では、低賃金・年金や老後・増税などが多数となっています。今回初めて行なった「非正規社員の要求」では、当然のことながら「正社員化」と「雇用の安定」を求める回答が多くなっています。



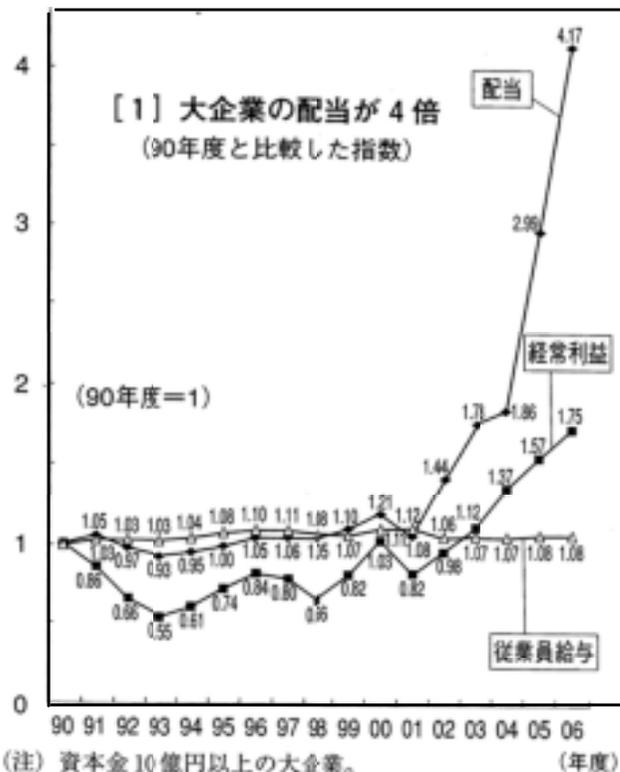
# 力をあわせて賃上げと格差是正を勝ち取ろう！

## 電機懇「08年春闘の提言」(骨子)

### 大企業のぼろ儲けの還元を

民間の従業員給与が9年連続して低下。それに対し株主配当や役員給与は大幅に増加。引き続き巨額の内部留保も溜め込んでいます。電機産業の連結内部留保でも、松下が4兆3274億円、日立が3兆928億円、東芝が1兆5075億円になっています。これら大企業のぼろ儲けのほんの一部を取り崩すだけで、労働者の大幅賃上げが可能です。

### 電機労働者の賃金改善を



(注) 資本金10億円以上の大企業。  
資料: 財務省「法人企業統計」

電機連合の調査でも賃金水準(大卒技術職)が6年連続低下しています。電機連合の賃金要求「2000円以上」は、私達のぎりぎりの要求です。同時に、電機連合も認めている定昇相当分2%を誰でも獲得できることが大事です。これは企業の原資を持ち出すことなくできるものです。一時金の水準では、電機大手6組合の平均(5.12ヶ月)に対し、自動車(6.6ヶ月)・鉄鋼(7.2ヶ月)と産業間格差が大きく開いています。「業績連動方式」ではなく、組合員の要求に基づく一時金闘争が改めて求められています。

### 誰でも1万円の賃上げを

独立して生活し結婚することのできない「ワーキングプア」が大量に生み出されています。企業はこのような低賃金を背景に、正規労働者の実質賃下げ・年功賃金打破・雇用の流動化など「低位平準化」を強力に推し進めようとしています。今こそ、すべての労働者が団結して闘うことが求められています。「誰でも1万円、時間給1000円アップ」の賃上げと「時間給1000円」の最低賃金は労働者全体の要求です。

### 労働時間短縮を実現しよう

時間外割増率(月40時間を越える場合には50%)の実現は、心身の健康を害する大きな要因になっている長時間労働の抑制に有効です。さらに、昨年定期大会で提案された「すべての組合員の時間外労働を1ヶ月45

### 電機懇春闘提言



時間以下に抑えることをめざす」とする時間短縮の「到達目標」を実現しよう。

### 派遣・最賃法の抜本改正を

仕事があるときだけ雇用する「登録型」派遣の原則禁止。違法派遣・偽装請負の場合に派遣先での直接雇用を定めた「派遣法」に改正を。誰もが人間らしく生活できる最低賃金法(生活保護水準以上)を実現させましょう。

### 「成果主義」を見直そう

「成果主義」による、若年層の生涯賃金の低下やメンタル障害の増加、モチベーションの低下などが指摘されています。子育てとライフサイクルに基づいた標準生計費(電機連合発表)にみあった賃金制度への見直しが求められています。

(全文は電機懇HPに掲載) ホームページ; <http://www.denkikon.net/>

2008年2月発行

困ったときは

### アンケートに寄せられた声!

いつまで忙しいのが続いていくのか心配。いつになったらみんなが定時で帰れるのか? 定時に帰ることが原則のはずなのに定時で帰ると視線が冷たい。(日立)

役員の判断の遅さによる社員へのしわ寄せが多い。休日出勤を自己研修とさせる雰囲気。人を大事にしない会社の姿勢。(松下電器)

平日は、ほぼ帰って寝るだけという日が大半で生活に張がない。有休は取れるが、3連休以上での取得ができない。周りには有休は捨てて当たり前雰囲気がある。(NEC)

直接雇用しないで子会社を経由して派遣として社員と同じに働かせるペテン師のような親会社の富士電機に怒りです。(富士電機)

昨年まで未払い残業月50時間であった。外部機関の指摘により今年から社内で未払い残業禁止措置がとられたのはよいが、その分賃金も月残業10~15時間分少なくなり、生活が苦しくなってきた。(日立工機)

未払い残業はないが、残業が多いとその分ボーナスが減らされる意味がわからない。おかしすぎる。給料はほとんど増えないのに社宅は閉鎖、その後の家賃手当てもほとんど出ない。子どもがもう二人くらい欲しいがあきらめざるを得ない。(東芝)

残業(サービス含め)や休日出勤が多すぎてゆとりがない。組合と会社のトップは、労働環境を良くしようという動きが全く感じられない。悪く言えば過労死するような事がない限り、労働環境は良くならないでしょうね。(安川電機)

従業員年収と役員年収ランクに大きな差がありすぎる。これでは働く意欲がそがれてしまう。(サンケン電気)

仕事が厳しく、健康管理もままならない状態です。睡眠時間も短くて身体を休める時もほとんどなし。家族と過ごす時間も無く、これって正常なことでしょうか?(ルネサス)

事業売却に対する会社・組合の対応は不透明で不安ばかりで将来性が見えません。経営責任の明確化が必要。(三洋電機)

関東:03-3455-6006 関西:06-6354-7237

電機労働者懇談会・電機ユニオン